

社会科（6学年）シラバス

1. 教科の目標

- ・国家・社会の発展に貢献した先人の業績や優れた文化遺産について興味・感心と理解を深めるようにするとともに、わが国の歴史や伝統を大切に、国を愛する心情を育てるようにする。
- ・日常生活における政治の働きとわが国の政治の考え方及びわが国と関係の深い国の生活や国際社会におけるわが国の役割を理解できるようにし、平和を願う日本人として世界の国の人々とともに生きていくことが大切であることを自覚できるようにする。
- ・社会的事象を具体的に調査し、地図や年表などの各種の基礎的資料を効果的に活用し、調べたことを表現するとともに、社会的事象の意味をより広い視野から考える力を育てるようにする。

2. 到達目標

観点	社会的事象への関心・意欲・態度	社会的な思考・判断	観察・資料活用の技能・表現	社会的事象についての知識・理解
目標	我が国の歴史と政治および国際社会における我が国の役割に関心を持ち、それを意欲的に調べることを通して、我が国の歴史や伝統を大切に、国を愛する心情をもつとともに、平和を願う日本人として世界の国々の人々と共に生きていくことが大切であることの自覚をもつとする。	我が国の歴史と政治および国際理解に関する社会的事象から学習の問題を見いだして追求・解決し、社会的事象の意味をより広い視野から考え、適切に判断する。	我が国の歴史と政治および国際理解に関する社会的事象を的確に調査したり、地図や年表などの各種の基礎的資料を効果的に活用したりするとともに、調べた過程や結果を目的に応じた方法で表現する。	国家・社会の発展に大きな働きをした先人の業績や優れた文化遺産、日常生活における政治の働きと我が国の政治の考え方及び我が国と関係の深い国の生活や国際社会における我が国の役割を理解している。

3. 年間指導計画

月	学 習 内 容	学 習 の ね ら い
4	< 1 > 日本の歴史 1. 米づくりのむらから古墳のくにへ	・むらやくにが大和朝廷により統一されていった ことなど、当時の社会の様子が分かる。
5	2. 聖武天皇と奈良の大仏	・年表、文章資料や絵・写真などの資料を活用して、奈良や京都に都がおかれたころの時代の特色をとらえ、作品にまとめる
6	3. 源頼朝と鎌倉幕府	・源平の戦いや鎌倉幕府の様子を調べたり、金閣やすみ絵などを調べたりし、武士による政治が始まったことや文化が生まれたことが分かる
7	4. 3人の武将と全国統一	・織田信長、豊臣秀吉、徳川家康の3人の武将の業績を中心に調べ、戦乱の世の中がしだいに統一されていった様子や外国との関係が分かる
	5. 徳川家光と江戸幕府	・年表、写真、絵、地図などを活用して、江戸幕府の大名統制や身分制度、海外政策などの支配体制の様子をとらえ、その意図を考える。
9	6. 江戸の文化をつくりあげた人々	・年表、写真、絵、地図などから、国学や蘭学、歌舞伎や浮世絵が盛んになったことをとらえ、新しい学問の起こりや町人の文化を考える。
	7. 明治維新をつくりあげた人々	・人々の働きを中心に、文明開化や廃藩置県、四民平等などについて調べ、欧米の文化を取り入れつつ、近代化を進めたことをとらえる。
10	8. 世界に歩み出した日本	・日清・日露の戦争や条約改正、科学の発展などについて調べ、国力が充実するとともに、国際的な地位が向上していったことをとらえる。
	9. 長く続いた戦争と人々の暮らし	・満州事変から日中戦争、第二次世界大戦までの戦争の背景と経過、人々の生活の様子などを調べ、戦争の実態と平和の意義について考える。
11	10. 新しい日本、平和な日本へ	・民主国家として出発し、国民生活が向上し、国際社会において重要な役割を果たしてきたことが分かり、これからの課題について考える。
12	< 2 > わたしたちの生活と政治 1. わたしたちの願いを実現する政治	・政治の働きを調べ、政治は国民生活の安定と向上に大切な働きをしていることを考える。
1	2. わたしたちの暮らしと日本国憲法	・日本国憲法が定める国家の理想、天皇の地位、権利及び義務などを調べ、政治は日本国憲法の基本的な考え方に基づいていることを考える。
2	< 3 > 世界の中の日本 1. 日本と関係の深い国々	・我が国とつながりが深い国の人々の様子を調べ外国の人々と共に生きていくためには文化や習慣を理解し合うことが大切なことを考える
3	2. 世界の平和と日本の役割	・国際交流や国際協力の様子、国際連合の働きを調べ、世界平和の大切さと世界の中での日本の役割について考える。

4. 評価の観点・方法

- ・次のような方法で評価していきます。
発表 ノート 話し合いの様子 作品 ワークシート 年表 学習カード 行動観察 発言内容 テスト 学習のてびき

5. 保護者の皆様へ

六年生では、歴史学習と政治学習をします。歴史的な遺産や遺物を実際に見聞したり、新聞やテレビで政治について知ったりすることは学習内容の深い理解につながります。